

生き生き
学びあうまち
東大和

東やまと 教育委員会だより

第71号



平成28(2016)年1月29日
発行:東大和市教育委員会
〒207-8585
東大和市中心3-930
TEL 042-563-2111
編集:学校教育課



▲ 第62回東大和市成人式 (平成28年1月11日 ハミングホール)



新年を迎えて

教育長 真如 昌美

東大和市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。昨年も教育委員会の取り組みに対しまして、ご理解とご支援を頂きましたこと、心から御礼を申し上げます。

さて、1月11日、穏やかな日差しの中、東大和市の成人式が行われました。今年、東大和市の新成人は798人、式典会場のハミングホールには552人の出席があり、新成人の晴れやかな笑顔いっぱいの中で、第62回成人式を挙行することができました。

新成人の皆さまには、健康に留意しながら、次代を担う者としてさらに視野を広げ、社会で大きく羽ばたいてくれることを期待しています。

続いて、1月16日と17日の2日間開催した、第35回東大和市立小・中学校連合書き初め展は、天候がよく穏やかだったこともあり、大勢の保護者、地域の方々がお見えになりました。

保護者や地域の方々には、市内の児童・生徒や友好都市である喜多方市の児童・生徒の作品、また、都立高校の生徒の作品などをご覧になり、元気のよさや伸びやかな筆の運びに感心され、その成長振りに驚いていらっしゃいました。

今年、オリンピックイヤーです。ブラジルのリオデジャネイロは今、急ピッチで開催の準備が進んでいます。リオデジャネイロ大会が終わるといよいよ私たちの東京で開催されるオリンピック・パラリンピックが身近に感じられるようになっていきます。

東京都教育委員会は、「東京のオリンピック・パラリンピック教育を考える有識者会議」の最終提言を受け、今後、平成28年リオデジャネイロ大会終了までをオリンピック・パラリンピック教育を本格的にスタートさせる準備期間として位置づけるとともに、その後、東京オリンピック・パラリンピックが終了するまで都内全校でオリンピック・パラリンピック教育を進めていくことなどの実施方針を示しました。

時代が大きく動き始める中、東大和市の教育は、国や都の教育改革に後れをとることなく、新鮮な気持ちで教育の充実に取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

※東大和市ホームページに教育長日記「青い空に浮かぶ白い雲」を掲載しています。ぜひご覧ください。

信頼



教育委員長
鈴木敏彦

新年あけましておめでとうございます。昨年、教育委員会の施策や事業につきまして、一方ならずお世話になりました。厚くお礼を申し上げますとともに、今年も一層のご理解・ご協力をお願いいたします。来る新年度の四月からは、本市の教育委員会制度も改革されます。従来の教育行政のほとんどは、教育委員会の責任のもとで実施されてきました。しかしこれからは、より効率的な運営を図るために市長との連携を一層密にして推進する体制を整えてまいります。

本市の学校教育の重点目標は、児童・生徒の学力の向上であります。幼い子が成人するころまでの間の、全ての人々がそれぞれ持っている能力を、その人なりに最大限発揮することによって、自己実現を図る学力を身につけたいものです。

教育活動を活発にし、成果をあげるには、次のような多様な信頼関係が必要で、

- 保護者・地域の学校に対する信頼
- 学校・教員の家庭・地域に対する信頼
- 教員相互(校長―教員間を含む)の信頼
- 教員と児童・生徒との信頼
- 児童・生徒相互の信頼
- 保護者相互の信頼等々

学校は、種々の信頼関係を醸成するため、来てもらう(学校行事)、見てももらう(参観)、対話する(懇談会)、知ってもらう(各種通信等)の実践をして、意見相談・提案の声を生かす努力をしています。

本年も、子どもをとりまく全ての人々の信頼感を一層増す努力を重ねることによって、確かな学力の向上を実現させましょう。

健全な身体



教育委員
武石修一郎

新年おめでとうございます。皆様方には東大和市のスポーツ、文化、生涯学習等また、学校教育にご支援いただきありがとうございます。

様々な機会に学校を訪れ、催し物に参加しますと元気で活発な子どもたちの様子を見でき心温まる気持ちになります。

昨年、東大和市の長年の希望であり、課題でもありました、学校給食センターが平成29年度の稼働に向けていよいよ工事が着工されました。

食を通して地域に目を向けること、食文化

を継承し、自然の恵み、勤労の大切さを理解することも給食のもつ大変に重要な役割です。

昔も今も子どもたちにとって給食の時間は一日の中で待ち遠しい楽しい時間であり、子どもたちに食に関する正しい知識を身につける大切な時間であってほしいと思います。栄養バランスを考えた給食を残さず食べて心身ともに丈夫な身体をつくってほしいと思います。

今年も子どもたちの元気な姿と笑顔を見ることが楽しみにしています。



大人の役割



教育委員
岩田圭子

新年あけましておめでとうございます。日頃より教育委員会にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年は「東大和市の教育に関する大綱」が策定され、今以上に市と教育委員会が一体となり教育行政を推進する事を確認いたしました。そこに保護者・地域の方々にもご協力を頂き、皆で同じ方向を見据え子どもたちを育てていけるように是非お力添えをお願いしたいと思います。

子どもたちは、学校の内外を問わず、いろいろな場面で力を発揮しています。

「いじめ防止のためのシンポジウム」においては各校の生徒会が中心となり、話し合いを進めて現状の報告、いじめ防止のための方策などについてしっかりと話し合いをする事ができました。

あいさつ運動では、積極的に元気な声を出しあいさつをしているのことも頼もしい中学生の姿を間近で見ることができ、嬉しく思いました。そのような姿は小学生にとっても自分たちの将来像を思い描き、見習おうと思える良いお手本になっているはずで、大人も子どもに見習ってもらえる良いお手本になるように惜しまず努力をしていきたいと思います。

大人が力を発揮し安心して通わせる事ができる学校、遊ぶ事ができる地域になりますように今後も益々のご協力よろしくお願いたします。

志を高く持つ



教育委員
藤宮志津子

新年明けましておめでとうございます。平穏な年でありますようお祈り申し上げます。

学校は、人格の形成を目指し平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して教育を行なう場所であります。

東大和市教育委員会は、災害の少ない美しい自然に恵まれたこの地の特性を生かし、学校教育、社会教育、学術分野、スポーツ、伝統文化、芸術文化、生涯学習分野等々に力を注いでいます。ご協力があつてこそ

ことです。成果は、目に明らかです。

教育の現場は、幼保一体化、小中学校連携、義務教育学校、道徳科目と、かなりのスピードで動き続けています。

市長、市職員、学校教職員、保護者、各団体の方々、地域の皆様方との更なる強力な結びつきで、総合的な教育力の向上を図り、全市民が豊かな心で暮らせる明るい教育行政を目指します。ところで、※女性の教育委員がない教育委員会の数が全国で121あるそうです。東大和市は大丈夫です。

今年も、東大和市の教育環境の向上に精一杯の努力を続けて参る所存です。どうぞよろしくお願いたします。

※文部科学省管轄の障害を理由とする差別解消指針とともに、女性活躍推進法成立。そのアンケートから。

平成27年度東京都 児童・生徒の学力向上を図るための調査に関する結果

平成27年7月2日(木)に実施しました東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(対象：小学校5年生・中学校2年生)結果について報告します。

小学校は、全教科で、中学校は、数学、理科、英語で東京都と平均正答率の差を縮めることができました。さらに、中学校は、全ての教科で東京都との差が、4ポイント以内になり、徐々に東京都の平均正答率に近づいています。

今回、特に差を縮めた小学校算数の意識調査において、「算数において自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることについて、どう思いますか。」という質問に肯定的な回答をした児童は、92・3%に到達しました。これは、市として少人数学習指導員及び協力指導員の配置や指導方法の工夫改善による個に応じたきめ細かい指導を進めてきた成果と考えられます。

さらに昨年度課題となった「学校以外で毎日おおよそどのくらい学習しますか。」の質問に「学習をすることは無い。」と答えた児童・生徒は、小学校は12

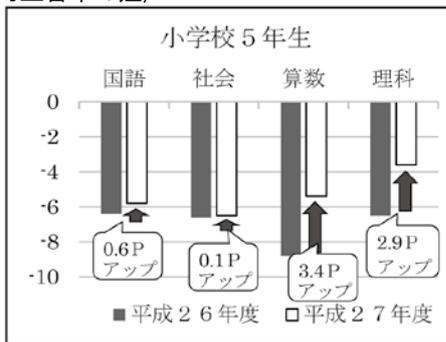
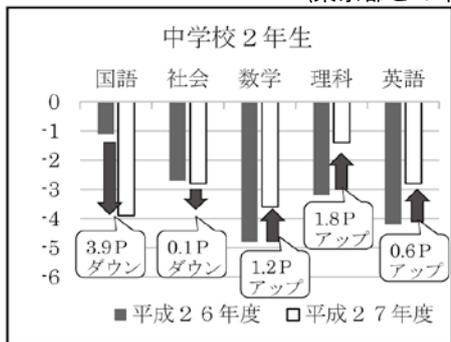
%から9%と、中学校は約26%から約25%とそれぞれ減少しました。これは、学校と家庭が連携して児童・生徒に家庭での学習習慣をつけるようにしたことや、放課後及び土曜日等に参加が難しい補習教室への参加が増えてきたことが考えられます。今後、学習習慣と読書習慣をより多くの児童・生徒に定着させるために、次の二つに取り組みます。

まず、学習習慣については、特に小学校低・中学年段階において、学校と家庭が連携して東大和市「家庭学習の手引き」や放課後補習教室等を活用しながら、定着させていきたいと考えています。

次に読書習慣についてです。児童・生徒の意識調査において「読書をする」ことがない。」と答えた小学生は、平成26・27年度とも約11%で同じ結果でした。中学生は、約25%から約20%となり5%減少しました。読書習慣の定着については、市内一斉の読書旬間を実施するなど、読書環境を充実するよう工夫していきます。

児童・生徒の思考力・判断力・

〈東京都との平均正答率の差〉



表現力等をさらに伸ばすために、各学校は、今回の調査結果を基に、授業改善推進プランを作成し、より分かる授業を行うことや小学校と中学校の連携をより充実させることなど授業改善に努めてまいります。今後も学校・家庭・地域と連携して、より一層児童・生徒の学力向上に取り組みしていきます。

教育の日やまと

平成27年10月28日(木)に、東大和市市民会館ハミングホールにて「教育の日やまと 東大和市の教育」小中学生の成長と高校生の実力」を開催しました。

第一部では、児童・生徒の学力向上を図るために、あいさつなどの規律を大切に、授業では「めあてをもつ・友達と学び合う」学習を振り返る」などを小・中学校ともに徹底して行っていくことを改めて確認しました。

小中一貫教育プロジェクト委員会からは、「小中一貫教育共通プログラム」を活用した「分かる授業」のための提案授業について、小・中学校9年間の系統性を意識した授業づくりの大切さについて報告がありました。

オープニングでは第四中学校吹奏楽部による演奏、第二部では都立東大和南高等学校演劇部の皆さまによる「戦後七十年わたしたちのまち」戦争と変電所」の朗読劇が上演され、市内にある都立高等学校との積極的な連携をお伝えしました。

今後も、保護者・地域の皆さまにご協力いただきながら東大和市で学ぶ児童・生徒が「東大和市で学んでよかった」と心から思えるような教育活動を学校とともに進めてまいります。

平成27年度中学生の「税の標語」優秀作品受賞者

★市長賞

第二中学校1年 金井愛実

「消費税私にもできる社会貢献」

★立川間税会会長賞

第二中学校1年 光橋英里

「ありがたう私の教科書税金で」

★全国間税会総連合会入選

第三中学校1年 篠田愛実

「叶えよう明るい未来への消費税」

★東京国税局間税会連合会入選

第一中学校1年 阿部征史

「税金は未来が良くなる第一歩」

第五中学校1年 竹内大貴

「税金が影でほくらを支える」

平成27年度中学生の「税についての作文」優秀作品

受賞者

★市長賞

第一中学校3年 乙幡彩花

「これからの日本を担う者として考えたこと」

第三中学校3年 瀬部藍里早

「祖父から教えられたこと」

第五中学校3年 保科陽花

「税の節約」

★多摩納税貯蓄組合連合会優秀賞

第四中学校3年 高橋真希

「母を救ったのは」

★立川都税事務所長賞

第四中学校3年 池端駿

「人の命と税金」

平成27年度 第7回中学生「東京駅伝」大会 〔中・高連携!〕

平成28年2月7日(日)、味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コースにて、区市町村対抗第7回中学生「東京駅伝」大会が開催されます。



▲都立東大和高等学校陸上部の皆さまと (東大和南公園)

本大会は、東京都の中学校教育の一環として、中学生の健康増進や持久力をはじめとする体力向上、スポーツの振興及び児童・生徒の競技力の向上を目標に東京都教育委員会主催により中学校第2学年を対象に実施されるものです。

東大和市駅伝チームは、市内5校の中学校から選考会を経て選抜された男女各21人の中学生で構成されています。

今年度も、都立東大和高等学校陸上部の皆さまにご協力いただき、合同練習会を実施していただきました。

代表選手は、陸上部だけではなく、様々な部活動に所属しています。駅伝に初めて挑戦する生徒も多く、短期間で、自己に合ったペースを身につけることが課題です。そこで練習会では、中学生が小グループに分かれ、高校生をペースメーカーとし、長距離走の感覚を養う練習を中心に取り組みました。

中学生は、高校生の走力の高さを間近に感じるとともに、高校生から大きな声で励まされた

り、後ろから背中を押してもらったり、後ろから背中を押してもらったりしたことで楽しく充実した練習を重ねることができました。

中学生は、高校生からの指導を生かし、市の代表として本番に向け頑張つてまいります。チーム東大和の活躍をご期待ください。



▲高校生がペースメーカーとなり、ついていく中学生

味の素スタジアム (入場無料)
東大和市応援席 柱番号42
(スタート時間)

女子の部 午前10時
男子の部 午後1時

第12回「ふれあい感謝状21」の受賞

社団法人東京都教職員互助会「ふれあい感謝状21」は、21世紀を担う子どもたちが、創造性を発揮しつつ、お互いを尊重する心をもって、活力ある明るい社会を築いていくことができるよう、学校や地域において、部活動、クラブ活動、体験活動、社会貢献活動その他の実践活動を通じて、子どもたちの生きる力の育成に努力し、成果をあげている教職員及び関係者に対して、その功績をたたえる賞です。

今年度は、本市において、体験活動・社会貢献活動部門及び部活動・クラブ活動部門の2部門で、次の2組の皆さまが優秀賞を受賞されました

優秀賞

森吉 正二 殿

体験活動・社会貢献活動において著しい成果をあげられました

(主名取組)

- 東大和市立第七小学校 課後子ども教室コーディネーター
- 学校運営連絡協議会委員
- 宮城県石巻市移動図書館 開設

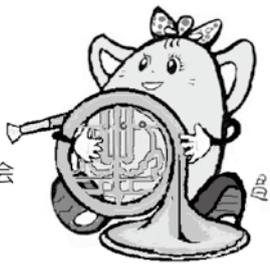
優秀賞

東大和市立第一中学校 吹奏楽部 殿

部活動・クラブ活動等において著しい成果をあげられました

(主名取組)

- 全国中学校総合文化祭や日本管合奏コンテスト等大会において演奏
- 台湾の中学校・社会人団体との国際交流
- 老人ホーム等への訪問演奏会



東大和市教育委員会
キャラクター
こころちゃん

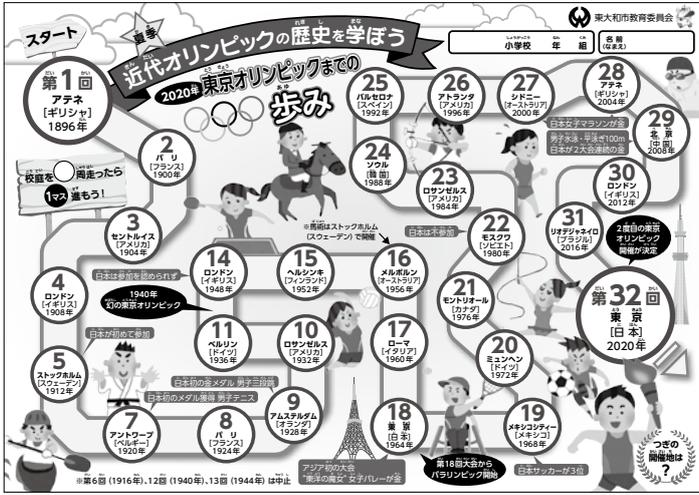
体力向上に関わる特別授業プログラム 「やまとつくくん 体力向上教室」

市内小・中学校の子どもの体力向上を図るため、陸上競技等の専門家を派遣し、体育の授業等を活用した特別授業プログラム「やまとつくくん 体力向上教室」を実施します。

今年度は、市内5校の小学校を対象とし、特に走力を高める内容を中心に行ってまいります。

「やまとつくくん 体力向上教室」は、子どもだけでなく保護者にも参加していただくことをねらいとしており、子どもとともに家庭での豊かなスポーツライフを確立していくことを目指しています。

当日は、専門家からの楽しい指導を通して、気軽な運動で汗を流し、体を動かす楽しさや心地よさを存分に味わうことができます。また、笑顔で運動に取り組む子どもの姿に触れ、日常的に運動に親しむことの大切さ



小学生版オリンピック・パラリンピックカード
(東大和市教育委員会作成)

総合教育会議が 開催されました

平成27年4月から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、市長が招集する第2回総合教育会議が平成27年10月30日(金)に開催されました。

今回の総合教育会議では、平成26年度の教育委員会事業における教育行政事務の管理執行状況の中から「小中一貫教育の取組」、「いじめ・不登校対策」、「変電所を含む郷土博物館の利用」、「公民館の利用」をテーマとし、市長と教育委員会が幅広く協議を行いました。なお、この会議録は、市ホームページで公表しております。

第六小学校で 「フッ化物洗口」を開始

市内の小・中学校では、児童・生徒がむし菌にからまないよう、様々な取組を行っております。

第六小学校では、一年生の希望者を対象に9月から、「フッ化物洗口」を開始しました。「フッ化物洗口」とは、水に溶かしたフッ化物で30〜60秒間うがいをする方法です。毎日給食終了後に歯みがきをし、週に一度フッ化物によるうがいをしています。児童・生徒の歯の健康に対する意識を向上させ、むし菌の予防及び治療につなげるため、かかりつけ歯科医をもつ等、ご理解・ご協力をお願いします。

平成28年度から 「特別支援教室」を設置

東大和市では、市内全小学校に「児童が通う」情緒障害等通級指導学級に代わり「教員が巡回する」「特別支援教室」の設置に向けて準備を進めています。

特別支援教室の導入により在籍する学校で、対象となる児童へのきめ細かい支援や他校に通う児童・保護者の負担軽減が図られます。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

学校給食費の納付に協力

学校給食は、栄養バランスに優れた献立により、児童・生徒に必要な食事を提供しています。また、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけさせるなど、心身の健全な発達に大きな教育的意義を有しています。

しかし、近年、一部の保護者による学校給食費の未納付が多くなる傾向にあり、このままでは食材購入代金の支払いに支障をきたす恐れがあります。このような学校給食の役割・意義として現状を保護者の皆さまに十分に認識していただき、学校給食費の計画的な納付にご協力をお願いいたします。

教育委員会の点検及び 評価報告書を作成しました

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員会において教育行政事務の管理執行状況について、学識経験者の知見の活用を図り、平成27年度の教育行政事務の点検及び評価(平成26年度分)に関する報告書を作成しました。なお、この報告書は、市ホームページで公表しております。

教育委員会の動き 10~12月

- 10月定例会
 - 平成27年度東大和市教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況の点検及び評価(平成26年度分) 報告書(案)について (承認) 外2件承認
- 11月定例会
 - (案件なし)
- 12月定例会
 - 事務の臨時代理の承認について(平成27年度東大和市一般会計補正予算(第5号)(教育費)について)(承認)
 - 東大和市特別支援教室実施方針(案)について(承認) 外2件承認

外壁工事が完了



外壁のモルタル落下防止等のために実施している校舎外壁改修工事が、第一、第二、第六、第十小学校及び第一、第三中学校で完了いたしました。

モルタルのひび割れや浮きの補修と併せて、ガラスやサッシ周り等のシール補修、外壁の塗り替えを行いました。

サッシからの雨漏りが改善されたほか、まちが明るくなったと好評です。

なお、本年度で市内小・中学校の計11校で外壁工事が完了しました。その他の学校につきましても、来年度以降に順次工事を進めていく計画です。

▶第六小学校



▶第三中学校



第32回公民館のつどい

踊ろっ！

Let's Dance's

市内5つの公民館で活動している踊り・ダンスグループによる合同イベントを開催します。熱いステージパフォーマンスを観ながら、冬の寒さを忘れてみんなで盛り上がりましょう。新しく踊りやダンスの活動を始めてみたいとお考えの方は、この機会にぜひご鑑賞ください。

▽2月6日(土)
第1部・発表会
午前10時～正午

第2部・交流会
正午～午後2時

※いずれも予定
出演団体と踊りのジャンル

江戸芸かっぱれ(かっぱれ踊り)、パイナップルガール(フラダンス)、大和・桜心会(よさこい)、ラウナレア・コル(フラダンス)、キッズラビット(ジャズダンス)

▽場所 中央公民館ホール
▽費用等 第1部は無料(事前申込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。)

◆問合せは市内各公民館へ

郷土博物館企画展示

「ひなまつり」開催のお知らせ

市民の皆さまから寄贈された段飾りや御殿飾りのひな人形を展示します。東大和市手工芸連盟や市民グループ「布あそびばれっと」のご協力をいただき、手作りのつるし飾り等もあわせて展示します。春らしい華やかな展示をご覧ください。

▽期間 2月20日(土)～3月6日(日)
▽時間 午前9時～午後5時
▽会場 郷土博物館企画展示室
▽休館日 月曜日



関連イベント

▽手作り講座「ひな人形を作る」(事前申込制)

「布あそびばれっと」会員の指導で、かわいらしいひな人形を作ってみませんか。どなたでも簡単に作れます。

▽日時 2月27日(土)・28日(日)
いずれも午後1時30分から(2時間程度)。どちらの回も同じ作品を作ります。

▽場所 郷土博物館会議室
▽募集人数 各回20人程度
▽費用 実費 1000円

▽持ち物 裁縫道具



「装いの民具」開催のお知らせ

これまでに市民の皆さまから寄贈いただいた博物館の収蔵資料の中から、昔の衣服や制服、花嫁衣装、鏡や櫛など装いに関する資料を展示します。

▽期間 3月19日(土)～5月29日(日)

▽時間 午前9時～午後5時
▽会場 郷土博物館企画展示室
▽休館日 月曜日・3月22日(火)
5月6日(金)

◆問合せ 郷土博物館
042・567・4800

第26回多摩湖駅伝大会

早春の多摩湖を走る!

春分の日に多摩湖周辺及び都立狭山公園にて多摩湖駅伝大会を開催します。4人の仲間ですきをつなぐランナーが自身の健脚を競います。

また今大会にはロンドンオリンピック代表マラソンランナー藤原 新選手の所属する「アラタプロジェクト」メンバーも走ります。コースで見かけたら、声をかけてください!!

▽日時 3月20日(日・春分の日)

開会式 午前8時30分から

競技開始 午前9時30分から

▽種目・参加資格等別表のとおり
▽スタート・ゴール・中継所
多摩湖(村山貯水池)下堰堤(下堰堤)広場

問合せ

社会教育課(内線1555)

コース(距離)	種目	参加資格
多摩湖周回コース 28.968km 1区間7.242km	1 一般の部	官公庁、会社、大学、スポーツクラブ等の単位で編成されたチーム
	2 高校の部	高校、スポーツクラブ等の単位で編成された高校生チーム
公園周回コース 9.628km 1区間2.407km	3 一般の部	官公庁、会社、大学、高校、スポーツクラブ等の単位で編成されたチーム
	4 一般女子の部	官公庁、会社、大学、高校、スポーツクラブ等の単位で編成された女子チーム
	5 社年の部	4名の競技者年齢合計が180歳以上で編成されたチーム(男女混合でも可、大会当日の満年齢)
	6 中学男子の部	中学校、スポーツクラブ等の単位で編成された中学男子チーム
	7 中学女子の部	中学校、スポーツクラブ等の単位で編成された中学女子チーム
	8 小学男子の部	小学校、スポーツクラブ等の単位で編成された小学男子チーム
	9 小学女子の部	小学校、スポーツクラブ等の単位で編成された小学女子チーム